

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ1&gt;

## ♪ 「修飾」という考え方 ♪

## ◆「修飾」って？

簡単な言葉で言うと「飾る」こと。「説明する」こと、と考えても良いです。

ここで解説していく「修飾」は、**名詞に対する修飾**です( ^o^ )φ

例えば、

・その女の子は、歌手だ。

これは「修飾」部がない文。

この文に出てくる「(その)女の子」や「歌手」という名詞に対して、

「どういう女の子」なのか / 「どういう歌手」なのか

という説明を付け加えるのが、「修飾」部の役目です 川^▽^川 ~♪ (←歌手の女の子?)

・毎日テレビに出ているその女の子は、歌手だ。

・犬と遊んでいるその女の子は、歌手だ。

・その女の子は、若者に人気のある歌手だ。

・その女の子は、昨年ニューヨークでデビューした歌手だ。

\_\_\_\_\_部が修飾部。

「これこれこういう女の子」、「これこれこういう歌手」と、の名詞を修飾しているね。

【ミニ練習問題】 次の文中で、で囲まれた名詞を修飾している修飾部に下線を引きなさい。

(1) あの木の下に立っている女の子は私の妹です。

(2) 私は、この部屋の奥で眠っているあの犬を飼っています。

(3) これは夏目漱石が書いた小説です。

(4) 母が買ってきたケーキはおいしかった。

(5) 向こうのベッドで泣いている赤ちゃんは彼らの娘です。

(6) 英語は世界中で話されている言語です。

(7) それらはアメリカで作られた自動車です。

(8) 私が彼から先月もらったこの本はとても難しい。

☆ 日本語での「修飾部」と「修飾される名詞」の位置関係、つかめたかな～？

ここでつかんだ感覚を忘れないでね！ では次に進みましょう(^▽^)/

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ2&gt;

◆さて、英語でこの「修飾」関係を表す場合、何種類かの表し方があります。1つ1つ解説しますよ(^o^)

## ① 現在分詞・過去分詞を使う。

## ①-1 現在分詞を使う

「現在分詞」とは、「動詞の ing 形」のこと。現在分詞(ing 形)を使って、このような形を作ります。

**名詞 + 直後に現在分詞(ing 形)**

例) a girl sitting under the tree ( 木の下に座っている女の子 )  
 a girl playing with a dog ( 犬と遊んでいる女の子 )

**名詞** + **直後に現在分詞(ing 形)** = 「 **~している** **〇〇(名詞)** 」

↑  
 ここが 修飾部 ね。

- ★ 英語で表すと、
- ★ **名詞** のほうが前に来て、
- ★ 修飾部 が後ろに来るのです！

a girl sitting under the tree

a girl playing with a dog

- ★ 日本語の ~している **〇〇(名詞)**
- ★ という並び方とは“逆”になるんだね♪

- ☆ 現在分詞(ing 形)の部分は
- ☆ 「~している」という和訳になります。
- ing 形は
- 《進行形》(be 動詞+ing 形)で
- 使われる形だから、
- 進行形っぽい意味(~している)に
- なるんだね(^o^)

## ①-2 過去分詞を使う

動詞の過去分詞を使って、このような形を作ります。

**名詞 + 直後に過去分詞**

例) a cake made by my sister ( 私の姉(妹)によって作られたケーキ )  
 a book written in English ( 英語で書かれている本 )

**名詞** + **直後に過去分詞** = 「 **~された(される、されている)** **〇〇(名詞)** 」

↑  
 ここが 修飾部 ね。

- ★ **名詞** のほうが前に来て
- ★ 修飾部 が後ろに来るのは、
- ★ 現在分詞を使う場合と同じ！

a cake made by my sister

a book written in English

- ☆ 過去分詞の部分は、
- ☆ 「~された(される、されている)」という和訳。
- 過去分詞は《受身形》(be 動詞+過去分詞)で
- 使われる形だから、
- 受身形っぽい意味(~された、等)に
- なるというわけ♪

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ3&gt;

◆では、実際の英文で見ましょう。

(・▽・)&lt; I know the boy running in the park.

↑

まず、名詞と 修飾部 を見つけて、箱と 下線 を書き入れてみよう！

…  
…

↓このようにできたかな？

I know the boy running in the park. ♪(^▽^♪) これが正解♪

では今度は、この英文を和訳してみよう！

(  
…  
… )

正解和訳:( 私は公園で走っている(その)男の子を知っている。 )

↓

英語の 名詞 修飾部 という形とは逆！ 日本語は 修飾部 名詞 という形になるようにね。

※その形がしっかりできていれば良いので、

「公園で走っている(その)男の子を私は知っている。」(“私は”の位置の違い)となってもOKだよ♪

( ^▽^ )&lt;では次！ I have a picture taken by Yuki.

和訳:(  
… )

I have a picture taken by Yuki.正解和訳:( 私はユキによって撮られた写真を持っている。 )

※「ユキが撮った写真」等としても間違いではないけど、

過去分詞の持つ「受身形っぽい意味」(～された、される、されている)を

しっかり出したほうが、より正しい解答になるよ(≥▽≤)

(・▽・)&lt; The dog swimming in the river is mine.

和訳:(  
… )

The dog swimming in the river is mine.↑ 下線はここで止めてね！

★下線は必ずしも文の最後まで引かれるとは限らないよ。

線を引いていって、「あれ？どこまで引くんだ？」と思ったところに、

be 動詞や一般動詞、助動詞が出てきたら(この例文の場合は“is”)、

その手前で線を止めてね。そこまでが修飾部！ be 動詞などの動詞や助動詞が1つの目印ね ♪(^\_^) )正解和訳:( (その)川で泳いでいる(その)犬は私のです。 )

↑「私のもの」「私の犬」でもOK。

☆「修飾」の文、徐々につかめてきた？ 現在分詞・過去分詞の練習問題にぜひ取り組んでみてね☆

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ4&gt;

◆現在分詞・過去分詞を使う「修飾」について、さらに知っておいてほしい文法。

a boy running in the park (公園で走っている男の子)

↑

↑

英語は 名詞 修飾部 という形 / 日本語は 修飾部 名詞 という形

ここまでは、前のプリントで学んだ内容だね。

では、

a running boy (走っている男の子)

…おや？

a running boy 走っている男の子 … 英語も日本語も、修飾部 名詞 という形だね？

(・▽・) &lt; 何だ何だ？ 何が違うっていうんだ？

もう少しいろいろ比べてみましょう。

{	a dog swimming in the river (その川で泳いでいる犬)
{	a swimming dog (泳いでいる犬)

{	a window broken by him (彼によって壊された窓)
{	a broken window (壊された窓)

{	a book translated into Japanese (日本語に翻訳された本)
{	a translated book (翻訳された本) ※translate(トランスレイト) = 翻訳する

(^▽^) &lt; …そう！

・現在分詞や過去分詞「だけ」で名詞を修飾すると、英語も日本語も 修飾部 名詞 という形！

・現在分詞や過去分詞だけでなく、「その川で」とか「彼によって」とか「日本語に」とか「他の語句」も修飾部に入っている場合は、

英語は 名詞 修飾部 という形 / 日本語は 修飾部 名詞 という形！

…なるほど～。(ー▽ー)納得。

英語は、修飾部が多くなる(現在分詞・過去分詞以外の語句も入ってくる)と、

まとめてよいしょと後ろに行っちゃうわけだね！

{	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">a boy</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">running in the park</span> (公園で走っている <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男の子</span> )
{	a <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">running</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">boy</span> (走っている <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男の子</span> )

この違い、この形、それぞれしっかり覚えておいてくださいね♪

【ミニ練習問題】 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) その歌っている女の子 ( )
- (2) 教室の中で歌っているその女の子 ( )
- (3) その歌っている女の子は、私の友達です。  
( )

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ5&gt;

## ② 「接触節(せつしょくせつ)」を使う。



この「接触節」という名前は、初級の段階では覚えなくても良いです。

「節(せつ)」とは、【主語+動詞(+その他あれこれ)】という形のこと。

└ これは今後、高校英語に進むとわんさか出てくるので、覚えておくと良いかもねφ(°o°)

この「節」を使って、名詞を修飾する形を作ることができます。

名詞 + 直後に「節」【主語+動詞(+その他)】

このように、名詞を修飾するための節を「接触節」と呼ぶのです。

例) a girl I know well ( 私がよく知っている 女の子 )

a girl my mother saw yesterday ( 私の母が昨日会った 女の子 )

名詞 + 直後に「節」 = 「 誰々が～する(した、等) OO(名詞) 」



ここが 修飾部 ね。



☆ 日本語だと 修飾部 のほうが前に来るのも

★ 名詞 のほうが前に来て

☆ 現在分詞・過去分詞の修飾の場合と

★ 修飾部 が後ろに来るのは、

同じだね(°▽°)

★ 現在分詞・過去分詞を使う場合と同じ！

(°▽°) < I want a book Mr. Yamada wrote last year.



まず、名詞 と 修飾部 を見つけて、箱 と 下線 を書き入れてみると…

I want a book Mr. Yamada wrote last year. ♪(°▽°) これが正解♪

では今度は、この英文を和訳してみると…

( )

正解和訳:( ) 私 は ヤマダ先生(ヤマダさん) が 昨年書いた本 が 欲しい。

現在分詞・過去分詞の修飾の時とコツは同じだね。同じ要領でできたかな？

「ヤマダ先生(ヤマダさん) が 昨年書いた本 が 私は 欲しい。」(“私は”の位置の違い)でも OK だよ♪

(°▽°) < The bag I bought yesterday is very pretty.

名詞 と 修飾部 を見つけて、箱 と 下線 を書き入れ、和訳してみよう！

和訳:( )

The bag I bought yesterday is very pretty.

下線はここで止めてね！ ↑ この止め方のコツも、現在分詞・過去分詞の場合と同じ♪

正解和訳:( ) 私が昨日買った (その)カバン はとてもかわいい。

☆ 現在分詞・過去分詞の修飾をしっかりつかめていれば、「接触節」の修飾もコツは同じ！ ☆

☆ あとは練習問題で練習ねφ(°o°) ☆

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ6&gt;

## ③ 「関係代名詞(かんけいだいめいし)」を使う。



またまた難しそうなの文法用語が(^▽^)

でも、ここまでの内容を理解できているあなたなら大丈夫！ まず例文を見てみましょう。

Ms. White is a teacher who is liked by everyone. ホワイト先生は皆に好かれている先生です。

This is the book which I borrowed from him. これは私が彼から借りた本です。

これらの英文の中で使われている、who や which などを「関係代名詞」と呼びます。

修飾される 名詞 と 修飾部 の関係は、

今まで学習した、現在分詞・過去分詞を使う修飾、接触節を使う修飾と同じだね(^o^)

詳しくは、「関係代名詞」のプリントであらためて解説します。

そちらを参照してくださいね。そして練習問題でバリバリ練習してくださいね(。.;)

## ④ 不定詞(to + 動詞の原形)の「その3(形容詞的用法)」を使う。

これはすでに学習済み！という人が多いかな(^▽^)

a book to read 読むための(読むべき) 本

places to visit 訪れるための(訪れるべき) 場所

a present to give you あなたにあげる(ための) プレゼント

time to study English 英語を勉強するための 時間

something to read 読むための 何か      something to eat 食べるための 何か

このような形について、たくさん練習したよ！という人も多いかと思いますが、

これらも実は、「修飾」の一種と考えることができます。

英語は 名詞 修飾部 / 日本語は 修飾部 名詞 この形が成り立っているよね(^o^)

(。▽。)< まだあんまり練習してない… (▽) < あんまりどころか…全然…

という人は！

ぜひ！「不定詞その3(形容詞的用法)」のプリントで練習を！！たくさんしてね！！(←強くお勧め)

- ◆ 「修飾」についてのまとめは以上です。 ◆
- ◆ 「修飾」が含まれている英文を読んで意味がわかり、自分で書くこともできれば、 ◆
- ◆ 英語の力はグッとアップしていると言えます！ ◆
- ◆ そこまで行けることを目指して、練習を積み重ねてくださいね。Try hard! (≥▽≤) ◆

↓このように、同じ日本語でも、2種類(以上)の表し方で「修飾」を書き表せる場合があります♪

【ミニ練習問題】 次の(1)(2)を、2種類の「修飾」で表してみましょう。

(1) ユミが昨日撮った写真 「接触節」で → ( )  
過去分詞を使う修飾で → ( )

(2) 私の母が昨年作ったドレス 「接触節」で → ( )  
過去分詞を使う修飾で → ( )